

6 月議会において市民クラブを代表して登壇し、行政に対して数々の質問をさせて頂きました。

- ① **財政力向上**への取り組みの一つとして、市原市の魅力をどう発信しているのか。
- ② **高齢化**が急速に進むことにより、徘徊し行方不明になる高齢者が増加。高齢になれば、認知症状が出ることはごくごく当たり前のこと。

発見が遅れば、亡くなることに繋がると皆で認識する必要がある。

個人情報より「**人の命が大切である**」という認識の元、行政にはやらなければならないことがある。

行政は早期に認知症高齢者の発見につながる体制づくりと地域力づくりをするべき。

- ③ **生徒数が激減**している小中学校がある。

その現状を認識し、今後の目指す方向については、地域の方々や有識者と何回も考える機会を持つべき。

少子高齢化により税収不足になっていても、市民力でできることは限りなくあると考えています。その仕組みを作るのが、行政の仕事です。

菊岡たづこは、今後も「**笑顔いっぱい**の**いちはらを**」つくる為に、働いてまいります。

今後ご指導をよろしくお願いいたします。